

議題（６）路線バス社会実験路線の評価について

1. 評価基準について

6月までの運行経費及び運賃収入をもとに、7月の速報値から下記表のとおり基準値の見直しを行います。

- ・運行経費：実際の走行距離をもとに1便あたりの運行距離を算出
- ・運賃収入：実際の収入と利用実績をもとに運賃単価を算出

	見直し前	見直し後
85 系統 如意谷線	9 人/便	<u>8.5 人/便</u>
36 系統 箕面山麓線	32 人/便	<u>23.7 人/便</u>
177 系統 小野原東線 (箕面船場阪大前駅経由)	22 人/便	<u>17.7 人/便</u>
181 系統 箕面小野原線	39 人/便	<u>32.0 人/便</u>
81 系統 箕面中央線 (新稲系統)	30 人/便	<u>25.8 人/便</u>

2. 社会実験路線の評価

- ・別紙【社会実験路線 収支報告表】参照

3. 今後のスケジュール（予定）

- ・8月末頃 路線バス網再編検討分科会
→1次評価で収支率が80%未満であった箕面小野原線及び箕面中央線の見直し内容の検討
- ・9月上旬～中旬頃 箕面市地域公共交通活性化協議会
→路線バス網再編検討分科会の結果報告

■社会実験路線 収支報告表

【別紙】

	4月	5月	6月	合計	1次評価結果
85系統 如意谷線	102%	104%	108%	105%	1次評価時点で収支率 80%以上のため現状の まま社会実験継続 ※参考資料⑥社会実験路線の 評価基準及び評価の流れの パターン1～4に該当
36系統 箕面山麓線	117%	115%	115%	116%	
177系統 小野原東線 (箕面船場阪大前駅経由)	81%	83%	85%	83%	
181系統 箕面小野原線	62%	59%	58%	60%	1次評価時点で収支率 80%未満のため路線の 見直しを検討 ※参考資料⑥社会実験路線の 評価基準及び評価の流れの パターン5～6に該当
81系統 箕面中央線 (新稲系統)	67%	64%	64%	65%	